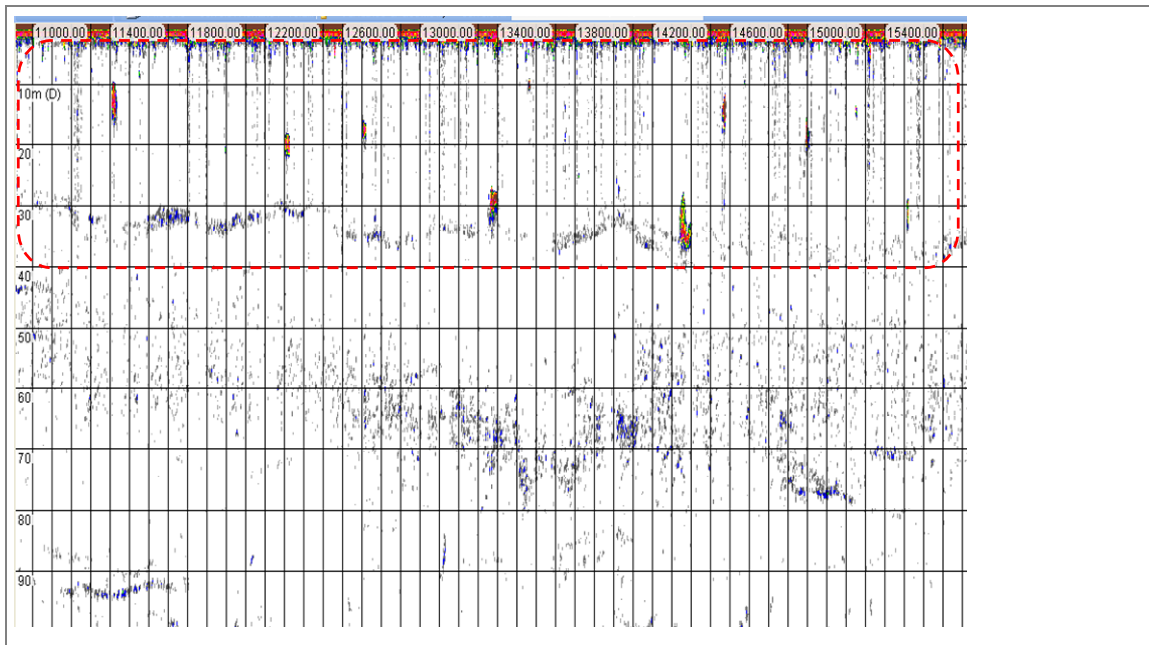


反応構成生物：カタクチイワシ (*Engraulis japonicus*)

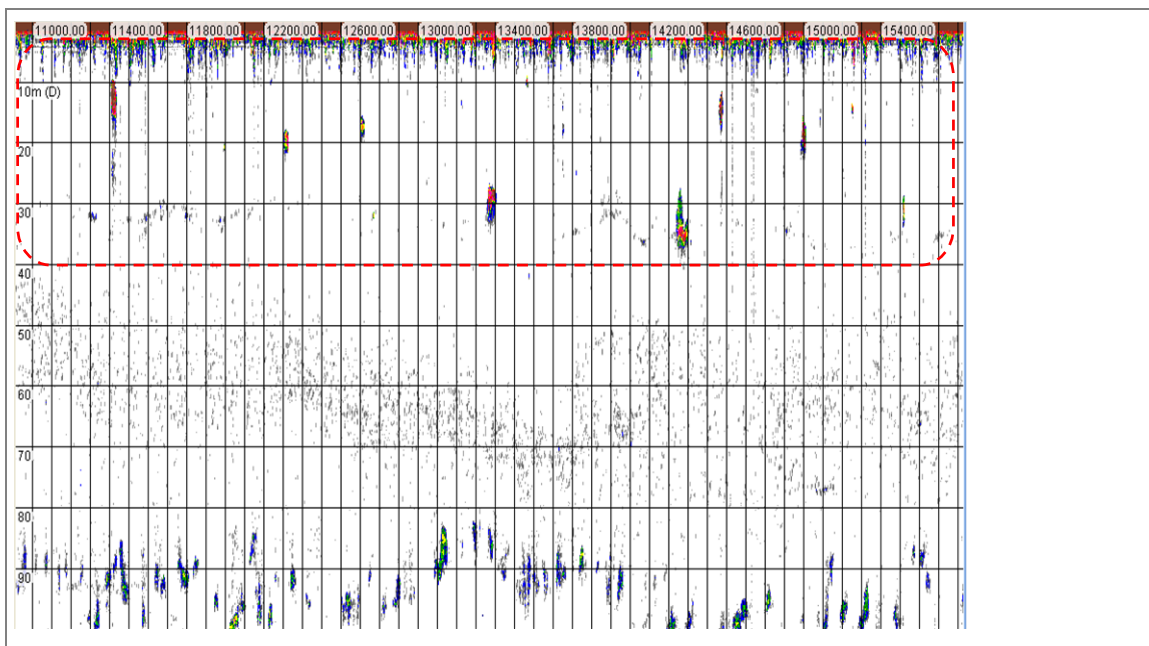
収録日時：2008年10月1日 (昼間 9:30 頃)

収録海域：北西太平洋

収録機種・周波数：KFC3000・38 kHz / 120 kHz



Echogram-1 38 kHz



Echogram-2 120 kHz

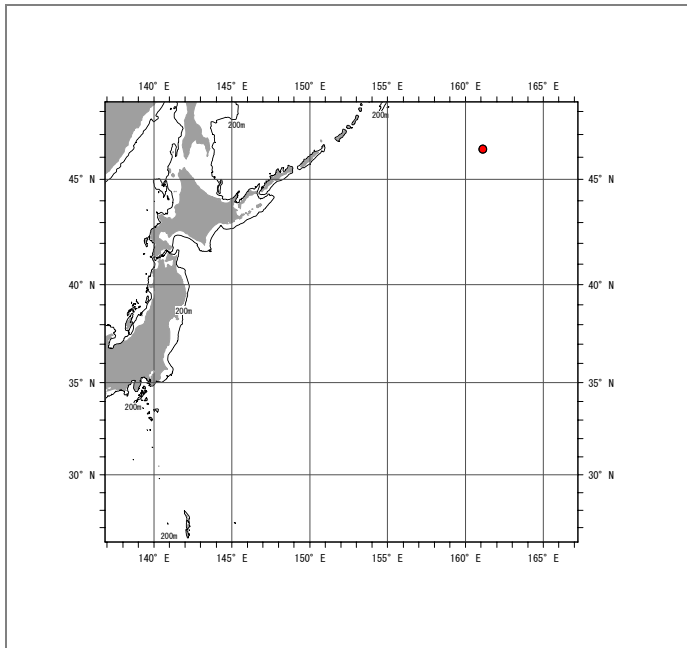
表示スケール： 縦 100 m / 横 4900 m

グリッド間隔： 縦 10 m / 横 100 m

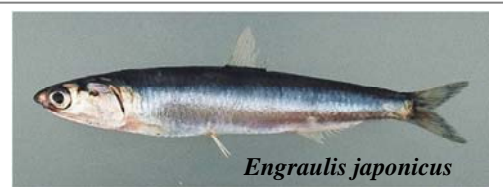
表示色・表示  $S_v$  範囲： EK500color ・ -80 ~ -30 dB

データ提供：中央水産研究所 資源動態研究室 (川端 淳), 北鳳丸

収録海域詳細↓



反応構成生物写真・イラスト↓



写真提供：「東北フィールド魚類図鑑」

魚種確認の有無・対象生物判別の根拠

中層トロール網によって反応をサンプリングし、カタクチイワシを確認したこと。

サンプリング詳細情報・備考

採集生物内訳： カタクチイワシ 163.2 kg (BL8~11 cm, 9 cm モード),  
マサバ 0.33 kg (FL17~21 cm), マイワシ 0.12 kg (BL11~12 cm), ゴマサバ 0.09 kg (FL20 cm)

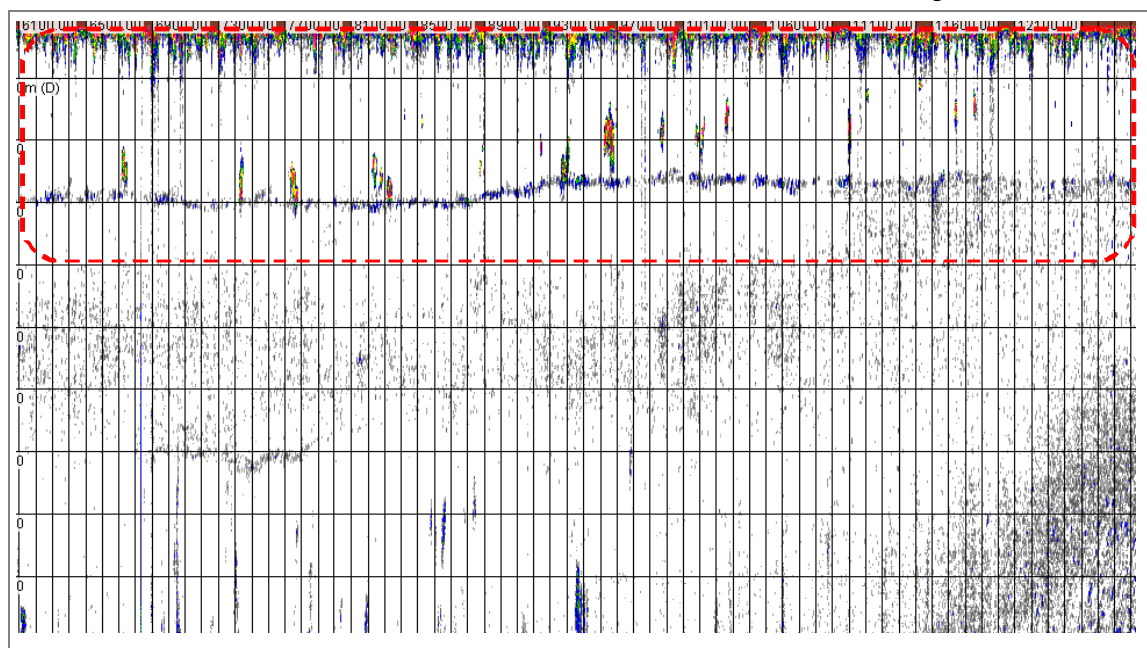
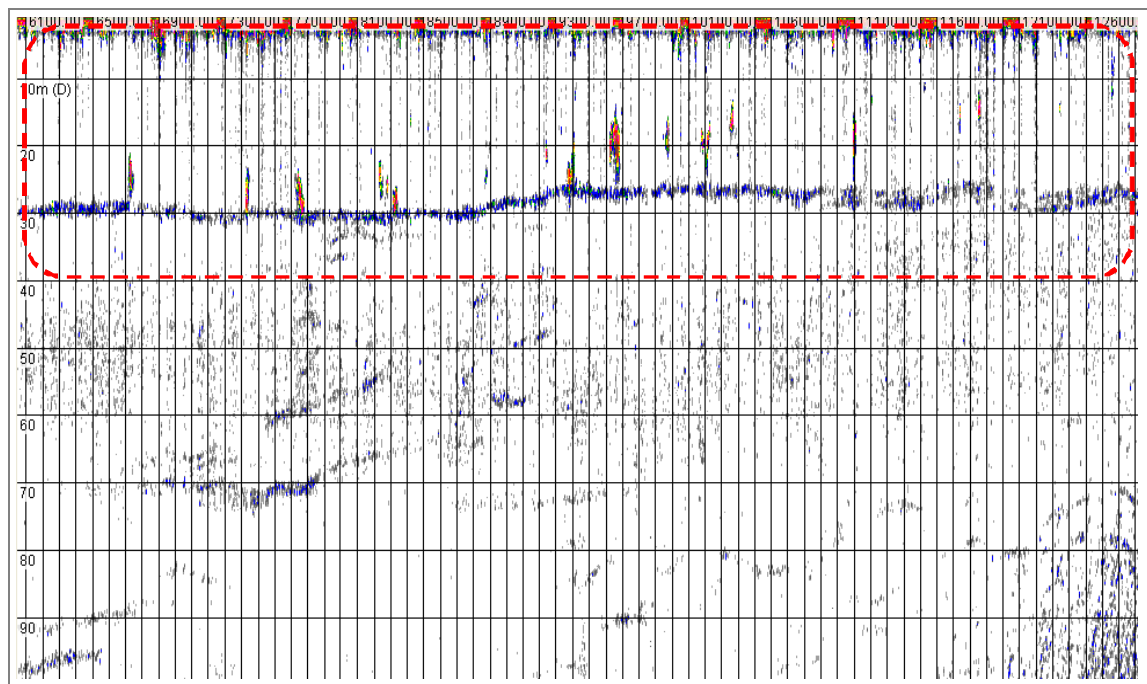
中層トロール網深度： 0~40 m (エコーグラム中の赤破線部分)

反応構成生物：カタクチイワシ (*Engraulis japonicus*)

収録日時：2008年10月1日 (日没(15:57)後16:00頃)

収録海域：北西太平洋

収録機種・周波数：ER60・38 kHz / 120 kHz



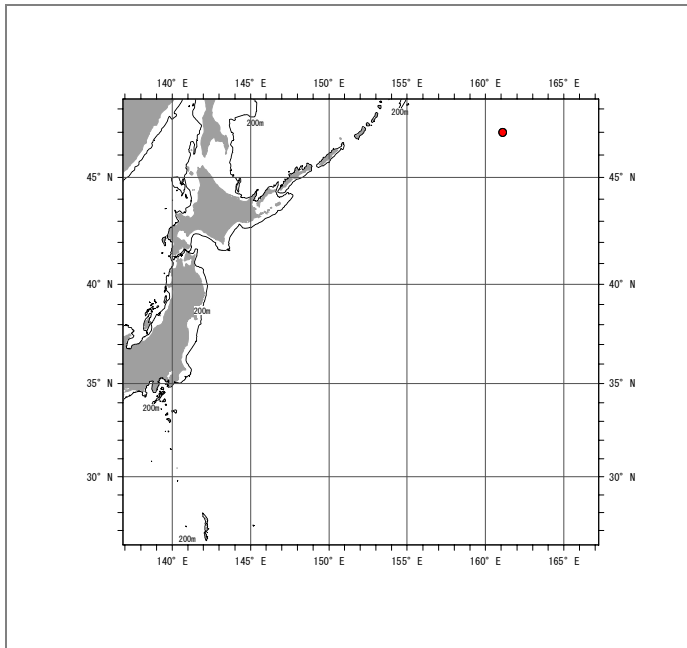
表示スケール： 縦 100 m / 横 6700 m

グリッド間隔： 縦 10 m / 横 100 m

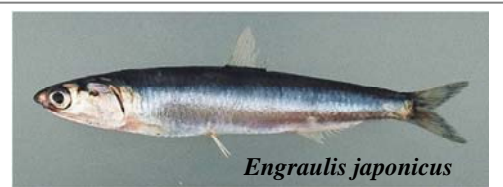
表示色・表示  $S_v$  範囲： EK500color ・ -80 ~ -30 dB

データ提供：中央水産研究所 資源動態研究室 (川端 淳), 北鳳丸

収録海域詳細↓



反応構成生物写真・イラスト↓



写真提供：「東北フィールド魚類図鑑」

魚種確認の有無・対象生物判別の根拠

中層トロール網によって反応をサンプリングし、カタクチイワシを確認したこと。

サンプリング詳細情報・備考

採集生物内訳： カタクチイワシ 268.69 kg (BL7~13 cm, 9 cm および 12 cm モード),  
ハダカイワシ科 0.59 kg, マイワシ 0.23 kg (BL10~14 cm), ツメイカ 0.13 kg,  
マサバ 0.07 kg, ホタルイカ 0.02 kg, テカギイカ科幼イカ 0.01 kg

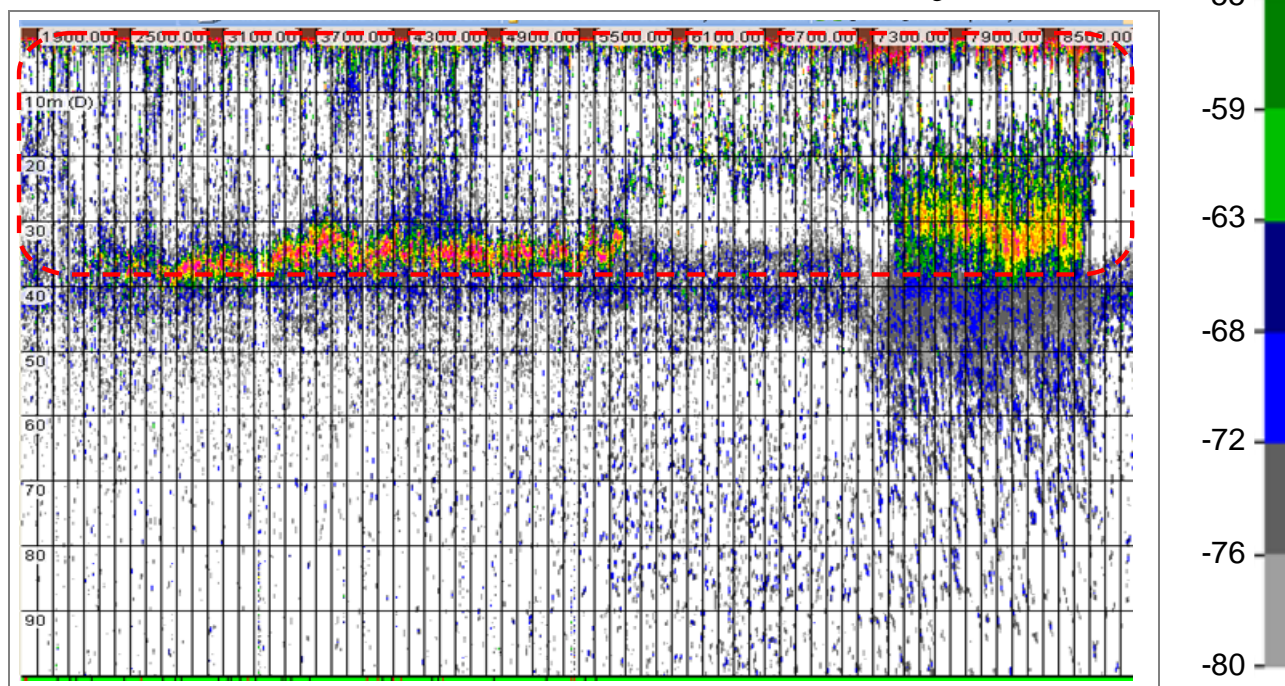
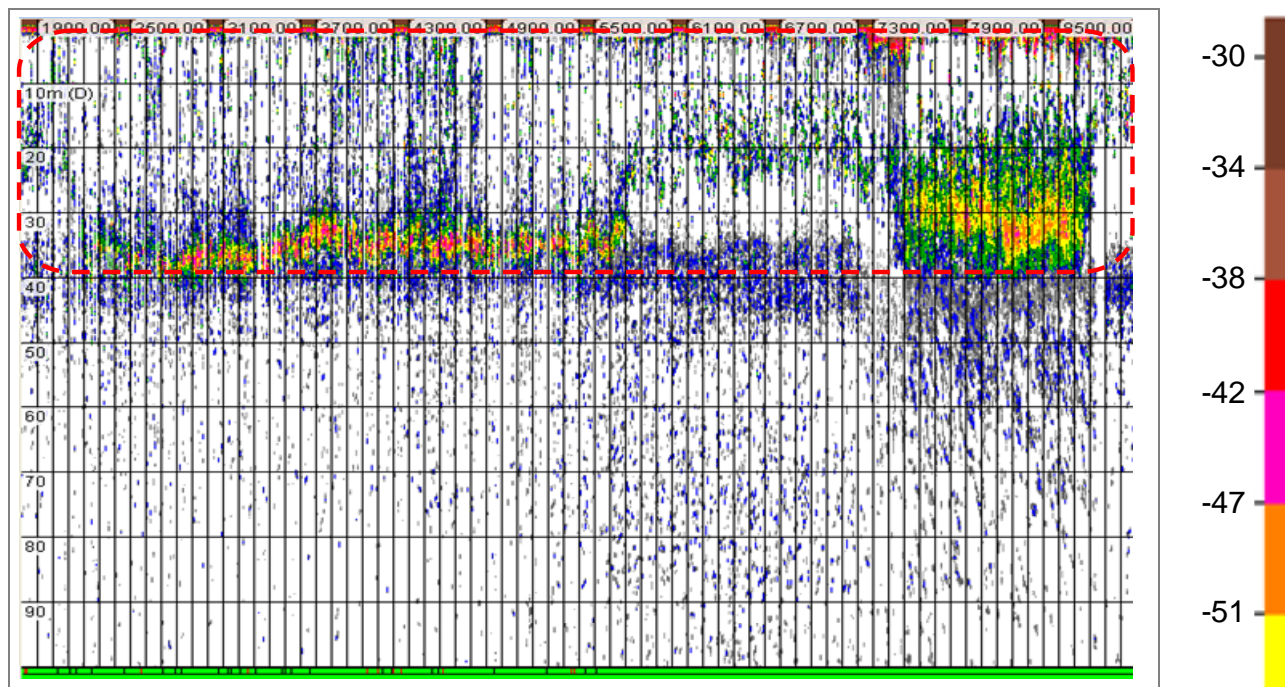
中層トロール網深度： 0~40 m (エコーグラム中の赤破線部分)

反応構成生物：カタクチイワシ (*Engraulis japonicus*)

収録日時：2008年10月1日 (夜間 22:00 頃)

収録海域：北西太平洋

収録機種・周波数：KFC3000・38 kHz / 120 kHz



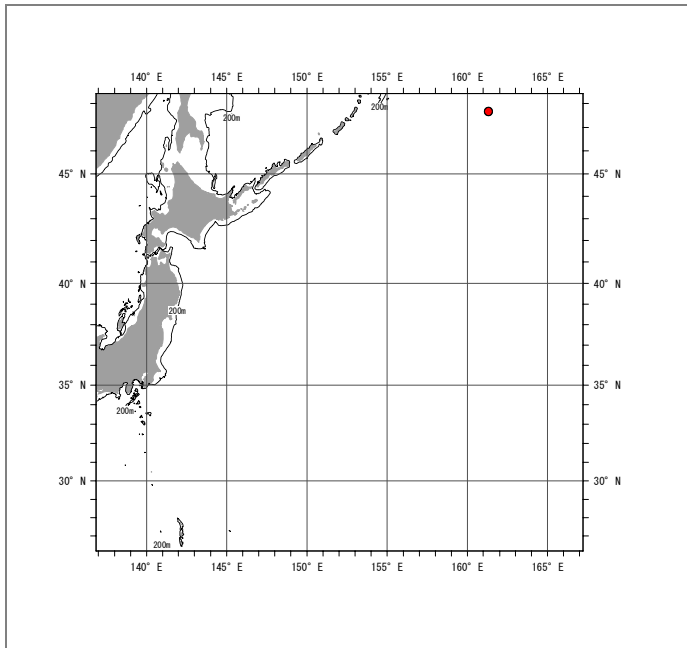
表示スケール：縦 100 m / 横 7200 m

グリッド間隔：縦 10 m / 横 100 m

表示色・表示  $S_v$  範囲：EK500color ・ -80 ~ -30 dB

データ提供：中央水産研究所 資源動態研究室 (川端 淳), 北鳳丸

収録海域詳細↓



反応構成生物写真・イラスト↓



*Engraulis japonicus*

写真提供：「東北フィールド魚類図鑑」

魚種確認の有無・対象生物判別の根拠

中層トロール網によって反応をサンプリングし、カタクチイワシを確認したこと。

サンプリング詳細情報・備考

採集生物内訳： カタクチイワシ 218.54 kg (BL8~12 cm, 9 cm および 12 cm モード),  
シマガツオ 13.26 kg, ツメイカ 2.76 kg, ハダカイワシ科 2.16 kg,  
マイワシ 0.18 kg (BL9~11 cm), ツメイカ 0.13 kg, ソコイワシ科 0.01 kg

中層トロール網深度： 0~40 m (エコーグラム中の赤破線部分)